

スキューバダイビング 絶海の孤島で 至福の時間を過ごす

株式会社トヨカ商事 代表取締役 川瀬 充

南の島との出会いは、沖縄が本土返還された次の年までさかのぼる。バイトで溜めたわずかな資金を手に行った沖永良部島で、海の色と透明度に度肝を抜かれた。当時世界一と言われていた珊瑚礁を初めて見たときの感動は今も心に残っている。

これまで素潜りで充分楽しめたこともあり、タンクを背負わずにいたが、五年前、生誕半世紀記念にと、息子と一緒にダイビングライセンスを取得した。写真は、今年三月にカリマンタン(旧ボルネオ)島東に浮かぶ絶海の孤島、シパダンで潜った時に撮ったスナップである。

宿泊したカパライゾットは、全室珊瑚の上に乗ったコテージで、早朝から夜まで、ルールを守れば無制限にダイビングが可能だ。すべては自己責任で、細かい束縛は何もない。

ここは、近場のオセアニアだけでなくヨーロッパからのダイバーも多い。日本人が少ないのは、遠いこともあるが、少し前には海賊が出たらしく、渡航危険地域に指定されていることも影響しているのかも知れない。自動小銃を持ったマレーシア海軍がボートでパトロールしているのを何度も見たし、ホテル内にも軍が常駐していた。

とはいうものの緊張感はありません。部屋にテレビはなく、携帯も届かない。色とりどりの熱帯魚が泳ぐコバルトブルーの海中に浮かび、至福の時間をゆっくりと過ごす。これが最高。



スカイダイビング 満ち溢れる達成感

株式会社小田急ハウジング 取締役管理事業本部副部長 山崎 正

高い所に行くことが嫌んだり、動けなくなる『高所恐怖症』の人がいます。あの統計では三割が当てはまるので、私には子供の頃から高い所が平気で(馬鹿ほど高い所が好き)、絶叫マシンや飛行機が大好きでした。



そんな思いもあって、今から十年程前にハワイでスカイダイビングを体験してきました。もちろん一人ではなくインストラクターと一緒にタンデムですが、飛行機から飛び降りる瞬間のスリルと、着地までの爽快感はいまでも忘れません。体験の手順はいたって簡単で、当日十分程度のビデオを見た後、承諾書(日本語で自己責任に関する書類)にサインし、数分のレクチャー(椅子からジャンプし降下中の姿勢指導)だけで、いきなり飛行機に乗せられる。

「マジにこんなんで空に飛び出しているの!」と思いつつ、一気に高度三千メートルまで急上昇(垂直と思えるほど)躊躇する間もなく空に放り出される。飛んでいる間は地上との距離があるせいか、落ちている気がなく不思議な感覚でした。パラシュートが開いてからは、「鳥」になった気分となり、まさに鳥肌が立つほど高揚しました。地上に降りたときは、安心感より達成感で満ち溢れ、これ以上ない感動で酔いしれました。皆さんも一度いかがですか、人生観が変わるかも?

受難!山蛭の大襲撃

元東京都港区薬剤師会会長 嶋野 純

蛭は昭和初期ごろまでは、肩こりなど瘀血(体内に滞った古い血)治療のため、多くの薬局で生きたまま水がめに在庫し、店頭で販売していました。また、昭和二十年代までは、田舎に行けば田んぼや小川に沢山棲んでいました。

しかしその後、人々が食糧増産に農薬を多用するようになって田舎でも次第に見かけなくなり、南アルプスなどの人里離れた山奥の谷間にひっそり生き残って、動物が通るのを待っているだけになりました。

ところで最近テレビで、丹沢一帯に山蛭が大繁殖し、厚木辺りの民家では食卓の上まで這い回っているのが放送していました。このところ鹿が増え過ぎたのが原因で、彼らが撒き散らしたのではないかと聞いていました。元々、丹沢の最高峰に蛭ガ岳(1673m)の名があるように、西丹沢辺りの山麓にはいくらかいたらしいのですが、私はこれまで何回沢登りをして、見かけたり取り付かれたりしたことはありませんでした。

それが先日、山友達八名で南丹沢の葛葉谷の沢詰めをしたときは初めて音を上げました。三十分ほど毎に「ヒル検」と称して休憩し、靴を脱ぎ、ズボンを捲り上げる度に、何時侵入したのか数匹がへばり付いているのです。靴のメッシュ部分から細くなって侵入し、靴下の隙間から入り込もうと靴の中に何匹か溜まっている人もいました。多いときは一度に「ヒル検」で十八匹も外さなければならぬ人もいました。どうやって入ったかお腹や背中、頭にまで這い上がっているのま

でいました。山では蛭を皮膚から剥がす方法が分からず開口しました。引く張つてもなかなか取れず、無理やり取ると皮膚に穴が開き、出血が止まらず、友人の一人はズボンの膝から下が血まみれになってしまいました。蛭は一匹の両端が吸い口になっており、剥がそうとして尻尾を掴まむと尻尾が指に吸い付いて実にしつこいのです。ヒルゲンという成分を含む体液を自分の吸い口から先ず人の皮膚に注ぎ込み、血小板を阻害して血が凝固しないようにし、腹いっぱいになるまで吸血を続けるのです。蛭の傷跡は発赤し、やや痒くなりました。帰宅後、救急絆創膏にストロング級のステロイドとアミノグリコシド系抗生物質ゲンタマイシンの混合軟膏を貼付し手当てしました。傷口は結構多く、絆創膏は二十枚ぐらい要しました。文献によれば

国内ではこれまで、蛭によって血液媒介性の肝炎やエイズ、あるいは土壤媒介性の破傷風などに感染した例はないとのことで、胸を撫で下ろしました。

奈良唐招提寺の「うちわまき会式」

伝統的な防虫具研究会 代表 秦 和壽

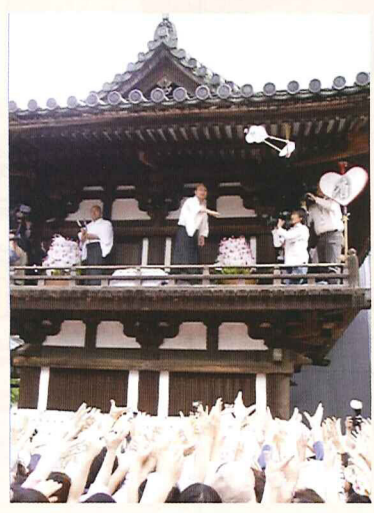
うちわで虫を追い払う。伝統的な防虫法の原点の一つである。稲作の虫を防ぐための虫払いのお祭りは各地にあるが、衛生害虫の蚊を防ぐ儀式は少ない。

奈良の唐招提寺の「うちわまき会式」は、約八百年続き、今年も五月十九日に行われた。唐招提寺は鑑真大和尚により天平三年に創建された名刹で、日本の仏教の源流にあたる。

芭蕉が「若葉して御目の雪ぬぐはばや」と詠んだ碑は境内にある。井上靖の名著「天平の甕」に寺院創建の状況が詳しい。この寺の中興の祖、覚盛上人(かくじょうしようしよ)にん)が読経中に、蚊が止まり膚を刺そうとしたので、弟子が団扇で払おうとした。「蚊に血をあたるのも布施の行だと上人が言い、その徳を偲んで法華寺の比丘尼がうちわを霊前に供えたのが始まりである。

この「うちわまき」は、寺の僧が自作する宝扇(うちわ)を鼓楼から撒き、善男善女が拾う。宝扇は梵語が書かれ病魔退散や魔よけの御利益があるという。竹のうちわは和紙が張られ形状は唐の時代を彷彿させる。仏事として行われるので、舞楽の舞なども奉納され賑わう。

さて、蚊を扱う物にとつて興味があるのは、この蚊の種類は何であつたらうか。周辺は水田も多く、寺の本堂の暗がりなどから、侵入したのはキンイロヤブカと推定したがどうであろうか。蚊をうちわで追い払う。欧米の害虫を全滅させる駆除とは明らかに異なる思想である。



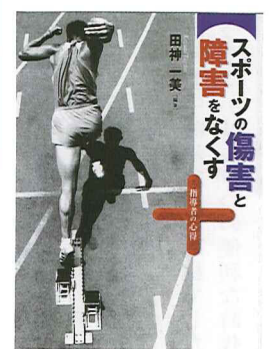
●問題● AとBそれぞれ下欄の文字を使って、3文字熟語を3つ作ってください。余った1文字を回答欄の枠に入れて出来る3文字熟語が答えです。

Two grids labeled A and B for a word puzzle. Grid A contains characters: 線, 機, 船, 空, 幹, 航, 連, 新. Grid B contains characters: 山, 花, 陽, 茶, 鳳, 紫, 仙, 水.

●答え● B 平 A

◆応募規定 ハガキまたはファクシミリで、答え、住所、氏名、当社との関係を明記の上、ご応募ください。〒105-0014 東京都港区芝2の23の4 アベックス産業(株)内 APEX CLUB宛 ファクシミリ番号 03-3455-6558 締切りは平成22年1月12日(火)(当日消印有効) 正解者の中から抽選で若干名様に記念品を差し上げます。★前号の正解と当選者(順不同) 正解は『食道楽』でした。 当選者: 田高陸奥夫、伊藤靖忠、日本海の石井店長の3名様です。

むしぐいず



触覚 BOOK スポーツの傷害と 障害をなくす 編者 筑波大学大学院教授 田神 一美 発行所 筑波大学出版部 発売所 丸善(株)出版事業部 定価 本体千四百円十税

このことは特に体育・スポーツの指導者にとつては、基本的に身に付けておかなければならない必須知識だ。本書は、スポーツによる傷害と障害をなくすため、体育・スポーツによる病気と障害、スポーツ施設の衛生学、危険回避と予防学、指導者の衛生思想と研究方法といった広範な知識を学ぶ上での好著だ。 体育・スポーツは人間形成、健康管理にとつて、最も基本的な要素の一つだ。しかしスポーツの世界も現実を直視すると、常に危険と隣り合わせで、生命や健康を損ない、苦痛を負っている例も枚挙にいとまがない。怪我だけではない。プールなどによる皮膚感染症、グラウンドなど土壌に生息する病原微生物による感染症、血液や体液などを介する肝炎などの感染症など、スポーツの現場には傷害と障害を惹起する危険が数多く潜んでいることを忘れてはならない。

Member directory section with photos and names of members: 川島 光治 (かわしまこうじ) アベックス産業(株) 業務課; 小池 清文 (こいけせいぶん) アベックス産業(株) 業務課.